

令和 7 年 6 月 5 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：医療法人永瀬脳外科内科 小規模多機能ホーム「まほろば」

施設種類：小規模多機能型居宅介護

開催日時：令和 7 年 5 月 30 日（金）14：30～

開催場所：「まほろば」カフェオレンジ

出席者：

（人数）

利用者	0 人	知見を有する者等	0 人
利用者家族	1 人	地域包括支援センター職員	0 人
地域住民の代表	1 人	益田市職員	1 人
第三者委員	1 人	施設職員	2 人

【議題内容】

1・R7.4 月～R7.5 月の状況報告

2・その他

1. 4 月、5 月の状況報告

＊利用者稼働状況について

4 月 契約者数 15 名/22 名

通い 平均 8.0 人 稼働率 53.6%

宿泊 平均 3.8 人 稼働率 63.3%

訪問 平均 2.8 件

連泊者数 1 名

新規 1 名（4/1～）

終了 0 名

入院者 0 名

5 月 契約者数 17 名/22 名

通い 平均 8.2 人 稼働率 54.8%

宿泊 平均 3.7 人 稼働率 61.8%

訪問 平均 2.7 件

連泊者数 1 名

新規 2 名（5/1～、5/12～）

終了 0 名

入院者 0 名

◎小規模多機能ホーム「まほろば」は、登録定員 22 名、  
通い 1 日定員 15 名、泊まり 6 室 6 名で運営しております。

＊事故、ヒヤリ、苦情報告

4 月 事故報告 0 件 ヒヤリ 2 件 苦情報告 0 件 他事故報告 0 件  
5 月 事故報告 3 件 ヒヤリ 3 件 苦情報告 0 件 他事故報告 0 件

◎4 月

ヒヤリハット：2 件

- ① 眠前薬の服用支援において、「飲んだ」とコップを返却されたコップ内に錠剤が入っていることに気づき、本人へ説明し再服用していただく。
- ② 訪問で服薬支援する方の薬の準備忘れを夜勤者が気づきセットする。

◎5 月

事故報告：3 件

- ① 来所時、入浴の着脱時とあったが、昼食後の服用支援まで衣類の胸元に溶けかけの錠剤が付着していた内服薬に気づけなかった。
- ② 来所後に連絡ノートや持参薬を連絡袋より出す際に、他利用者様の軟膏が入っており前回の利用時の返却において間違えていたことがわかる。両ご家族へその旨を説明し謝罪する。
- ③ 日勤帯のトイレ誘導にて、大転子部に皮下出血および擦り傷を発見する。本人に尋ねると「転けた」と言われる。早番、夜勤明け者からの送りはなかった為、事情を説明し確認する。いずれの職員からも転倒などなかったと返答を受ける。バイタルなどの異常もなかった為、シャワー浴にて全身状態を確認、右肩甲骨部に同様の外傷と右後頭下部に腫脹があった為、家族へ連絡し謝罪と永瀬脳外科内科受診の承諾を得て受診する。脳への異常は認められず打撲の診断にて経過観察の指示を受ける。

ヒヤリハット：3 件

- ① 通い利用後、冷中保存の点眼液を返し忘れた為、連絡し謝罪、持参する。
- ② 利用者様の送りにて、自宅へ到着し乗降用の踏み台を用意したところ、利用者様自ら車のドアを開けられた。チャイルドロックが解除になっていた。
- ③ 利用者様の送りにて、駐車場から公道へ出てすぐのところ、車内で大きな音がして利用者様、職員ともに驚く。停車し車体の確認をおこなったが特に異常はなかった。車イス対応後のシートの戻しが不十分だったと考えられる。

## \*活動報告

4月～誕生日会（2名） 壁画作り

桜見学ドライブ（3/31、4/1、7）

5月～誕生日会（なし） 壁画作り

季節を感じるドライブ～鯉のぼり、ツツジ、藤～（5/15）

## \*会議、勉強会

・職員会議 4/28、5/23（業務改善、ご利用者状況、状態確認、介護職員に大切なこと）

・勉強会 4月～嚥下障害、肺炎について

5月～非常災害時の対応について（BCPに沿って）

## 2. その他

### ①今年度、運営推進委員について

地域住民の代表者：前年度末にて退任

第三者委員、益田市職員の方：交代

### ②インフルエンザおよびコロナウイルスの感染状況および予防対策について

4月：感染者0名

5月：感染者=0名

＊まほろば」においては、以下のような対策を継続し行っています。

- ・重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、利用の際のマスク着用をお願い。
- ・施設訪問者等への着用をお願い。
- ・職員の勤務中のマスク着用の徹底。

今後も引き続き「まほろば」からの感染者を出さないように、努力して参ります。

### ◎ご意見・質問・ご感想

市職員様より

- ・介護保険課への異動にて挨拶される。
- ・評価用紙の文字の変更の有無について、確認をしてからの返答を約束される。
- ・「お助け隊」というものの存在についての説明あり。

有識者様より

- ・服薬の事故、ヒヤリが気になる。服薬は介護者が関わることが多い為、ほとんどが介護者のミスであることへの自覚をしてほしい。

地域住民様より

- ・サービス評価用紙の文字が小さくて見えづらい。大きくならないのか？
- ・少し歳を重ねているが、自分たちのような者でも働くことは可能か？

施設職員より

- ・現在、「お助け隊」の紹介からの職員が勤務していることを説明する。
- ・前年度末の運営推進会議において、奇数月の最終(木)16:00～の開催日時だと出席が難しいとの意見を頂く。奇数月の最終(金)14:30～での開催へ変更、今年度においては、この日時での開催することを伝える。